

外部評価(事業仕分け)結果にかかる市の対応方針

事業番号	1	事務事業名	小学校施設維持管理事業	担当課	教育総務課
評価結果	田川市要改善		市の対応方針	改善	
外部評価 (事業仕分け)時の意見、要望など	<p>【外部評価(事業仕分け)における議論時の意見、要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれどこかで考えないと将来的に調理業務は臨時嘱託ばかりになる(給食) ・センター化と自校方式だけでなく、給食費や設備などの全体を踏まえた計画が必要(給食) ・人口規模、子どもの数、ピーク時間をふまえ、どう配置するか、民間委託するかという調理業務の全体計画が必要(給食) ・小学校だけでなく病院も含めてセンター化する、あるいは委託するについてのメリットデメリットを出す必要がある。それを踏まえて正規何人、退職金いくらといったフルコストで計算する必要がある(給食) ・修繕費用が増加傾向をたどる中、9校から8校にしてバスで回ると安い等のコスト比較が必要。とかく教育観点のみの話になりがちだが、税投入の話であり、総合的に判断する必要がある(施設維持管理) ・プールは水を張る費用、維持管理費用がかかる割に稼働が少ない。2校に1校、近くの民間施設を借りる等、かなりの合理性が図れるので、ぜひ検討を(施設維持管理) ・正規で対応する部分、臨時嘱託で対応する部分という計画が必要(給食) ・猪位金や大浦は200名を割っている。多くの施設が20年を経過している中で統廃合は必要。このままでは、いたずらに費用がかかってしまう(施設維持管理) ・一つの事業としてはボリュームが大きすぎる。それぞれに切り離すべき ・中学校までは給食を実施してほしい ・維持管理も給食も直営でやる必要があるのか 				
	<p>【評価シート記載コメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設、人員の双方について、計画的に統合、配置換え、委託等、様々な点から検討が必要。 ・全体の維持管理コスト、人材配置、将来コストなどを検討したうえで方針を決定すべき⇒データを精査し、計画を立て直すべき。 ・特に給食はセンター、単独、民間委託など、フルコストの比較データは必要。 ・給食調理については委託、自校(センター化)方式等、様々な方針を検討すべき。 ・施設の修繕についても総合的な見地での検討が必要。 ・学校のPTAの事務は公務か否かの議論が必要。 ・人員配置見直しにより、将来的には一部民間委託ありうる。 ・人員配置見直しにより、事業費の削減に努めるべき。 ・将来を見据えたアセットマネジメント必要。 ・給食業務については、市民への説明責任を果たしていく必要あり。 ・管理者(市)→民間へ(質を落とさず、工夫を入れる、必要性を明確にする)。 ・非常にナーバスな問題である以上、大きな改革は現段階では難しいかと。とは言え、改善の必要アリ。児童の増減の将来性も含め、考察の必要アリ。 ・市が直営でやる必要があるのか？ 				
行政改革 推進本部 決定内容	<p>【事業の手法について】</p> <p>●学校の再編について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猪位金の小中一貫校の実現に向けて、一日も早く校区に入り、スピードを持って行動する。 ・全体の適正規模の学校再編に向けた計画策定については、しっかりスケジュール管理を行いながら、24年度中に方針決定する。 <p>●施設の維持管理、学校調理業務について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理業務及び学校調理業務については、まずは、民間委託にした場合とのコスト比較を行い、市民に対して見える化を図る。 ・プールの維持管理及び学校調理業務については、効率性のみを重視するのではなく、教育面を十分に考慮しながら将来的な計画を立てる。 <p>【翌年度予算について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・翌年度予算には反映しない。 <p>【その他】</p>				